

2024年12月期第3四半期  
決算短信補足資料



アトラグループ株式会社

証券コード：6029（東証スタンダード）

# 会社概要

# 会社概要



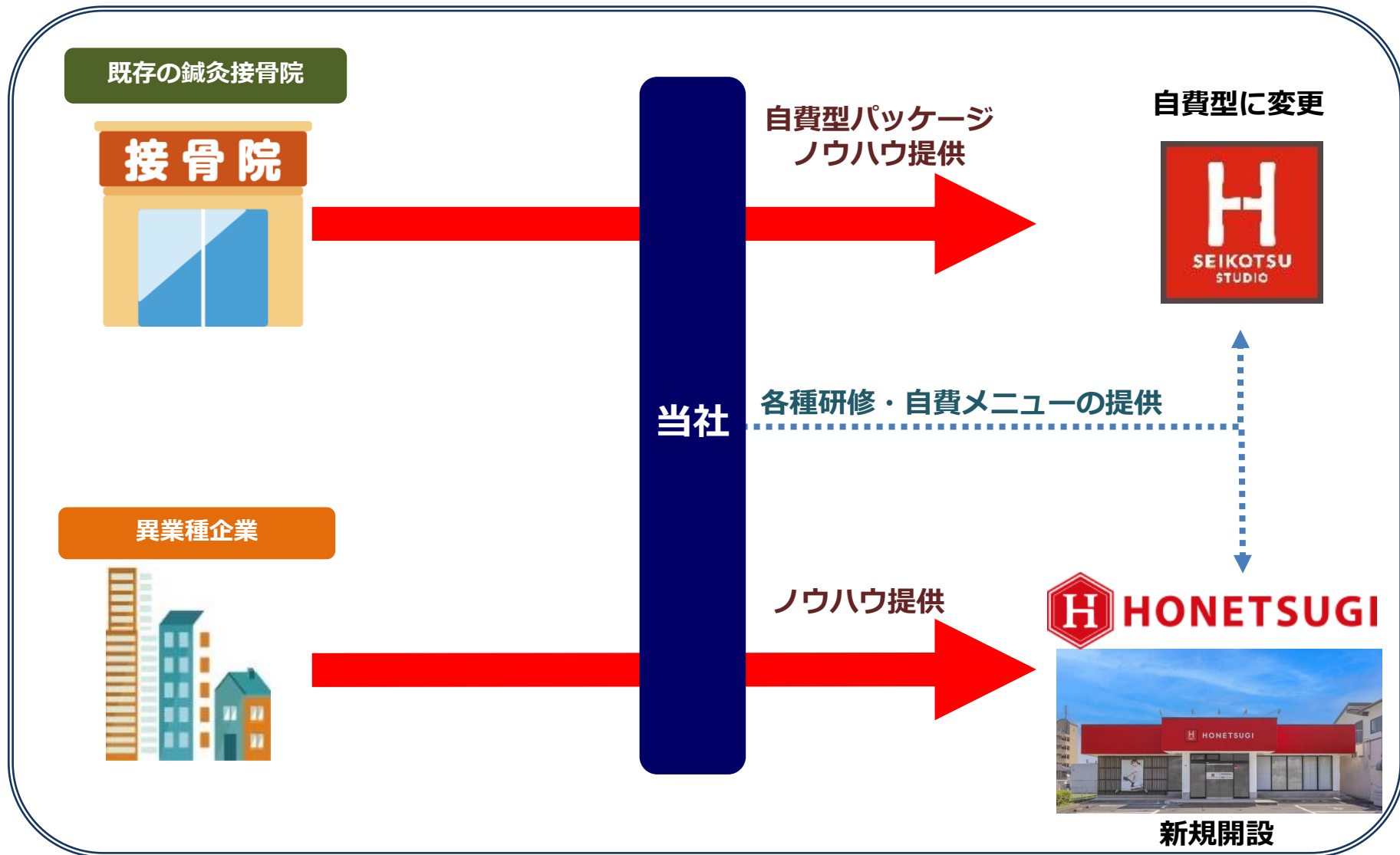
**Ar** t 技  
**Tr** additional 伝統の  
**A** ttractive 魅力的な

会社名	アトラグループ株式会社 (Artra Group Corporation)
本社	大阪府大阪市西区立売堀4丁目6番9号
設立	2005年1月18日
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード: 6029)
代表者	代表取締役会長兼社長 久世 博之 (ひうせ ひろゆき)
従業員数	68名 (2024年9月末)
所在地	東京事務所 仙台事務所 福岡事務所
グループ会社	アトラファイナンス株式会社 アトラケア株式会社 アトラプランニング株式会社 株式会社ハッピーライフ 株式会社ペリカン

# 沿革

2005年	有限会社権左工門を設立
2006年	アトラ株式会社へ組織変更
2009年	アトラ請求サービス開始 アトラアカデミーの運営開始
2010年	ほねつぎチェーン1号院を開設 HONEY-STYLEの運営開始
2012年	ほねつぎデイサービス1号店を開設
2013年	アトラストアの運営開始
2014年	東京証券取引所 マザーズ上場
2015年	A-COMSファイナンスサービス開始
2016年	東京証券取引所 市場第一部へ市場変更
2018年	子会社設立に伴い連結決算開始
2021年	アトラグループ株式会社へ商号変更
2021年	ワンサードフィットネスフランチャイズ1号店を開店 株式会社ペリカンを買収
2022年	東京証券取引所 スタンダード市場へ上場
2023年	健康経営有料法人2023 ブライト500に認定

# 1. 鍼灸接骨院支援事業

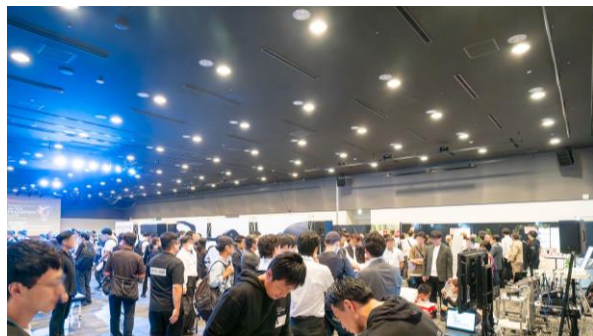
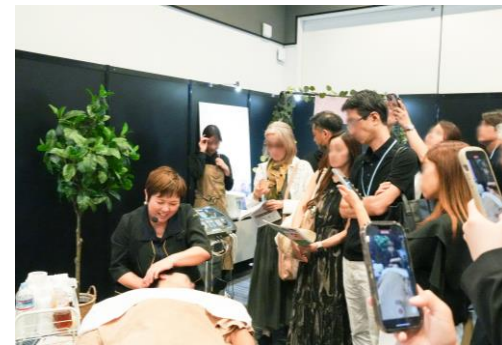


# -アトラアカデミー事業-

# 自費施術の拡大に向けセミナーを開催、機材販売を拡大

アトラアカデミーWEB会員（会員数 22,643名※前年同月21,985名）

アトライノベーションラボ  
2024.9.8 東京開催風景



オリジナル  
商品

### Co.UP (コアップ)

生活習慣病の原因となる悪玉活性酸素を除去する、水素ガス吸入器。

水素を体内に取り入れ、悪玉活性酸素と反応して水に替える新しい健康のカタチ



オリジナル  
商品

### M.Iインパクト

日常生活の中で起こる姿勢の歪みや肩痛、腰痛といった骨の「わずかなズレ」による不調の緩和を目指す。

手技や大型機材では難しい繊細な部分の骨にアプローチ

ロング  
セラピー

### 複合高周波 EMS

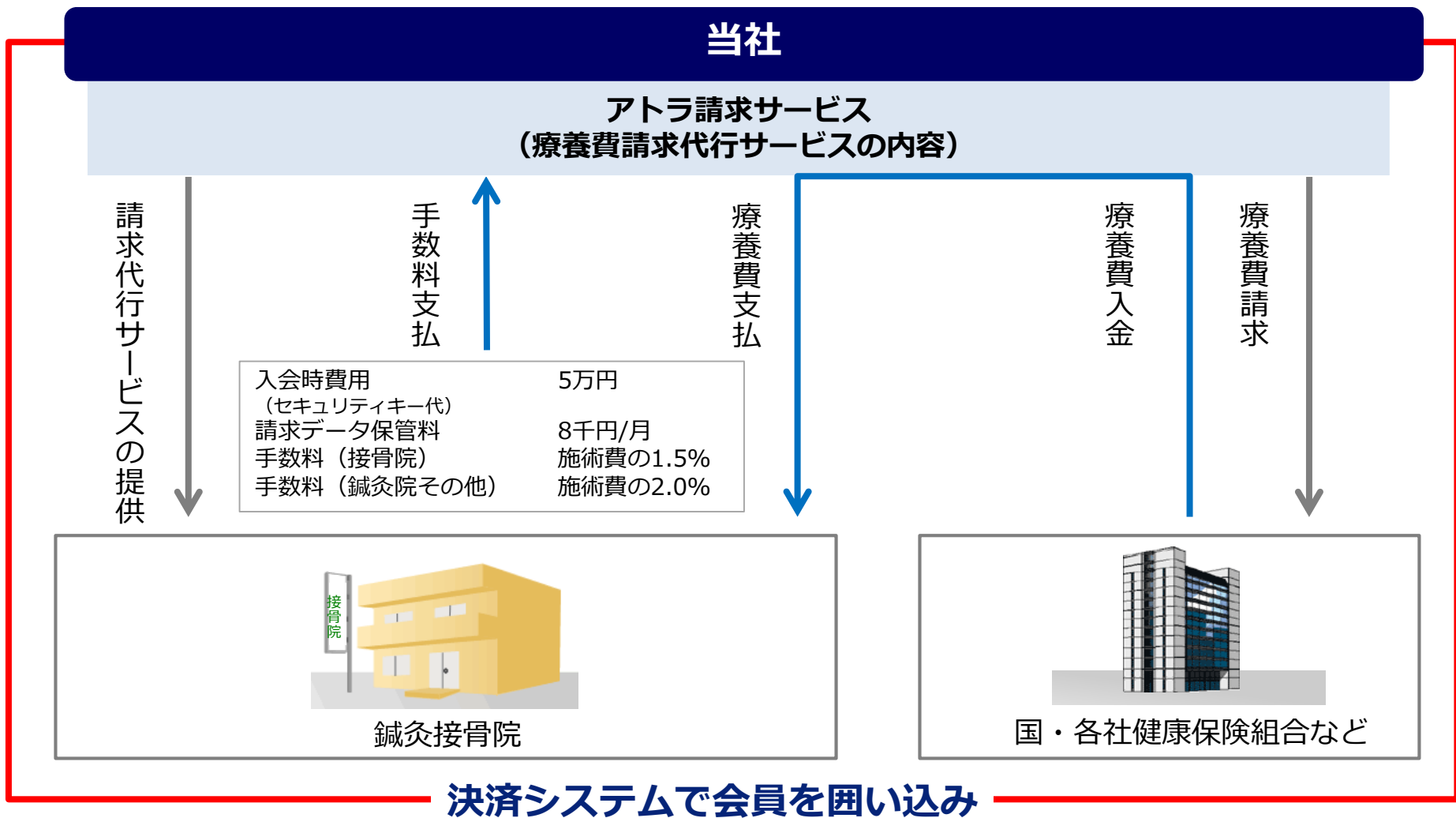
特許取得のダブルインパクト波形で、筋収縮運動が1秒間に5回。15 cmの深さまで通電できる。

インナーマッスルとアウターマッスルを同時に鍛える





クラウド型システムA-COMSの活用で、鍼灸接骨院の事務負担とコスト負担を軽減



モバイル集客予約システム

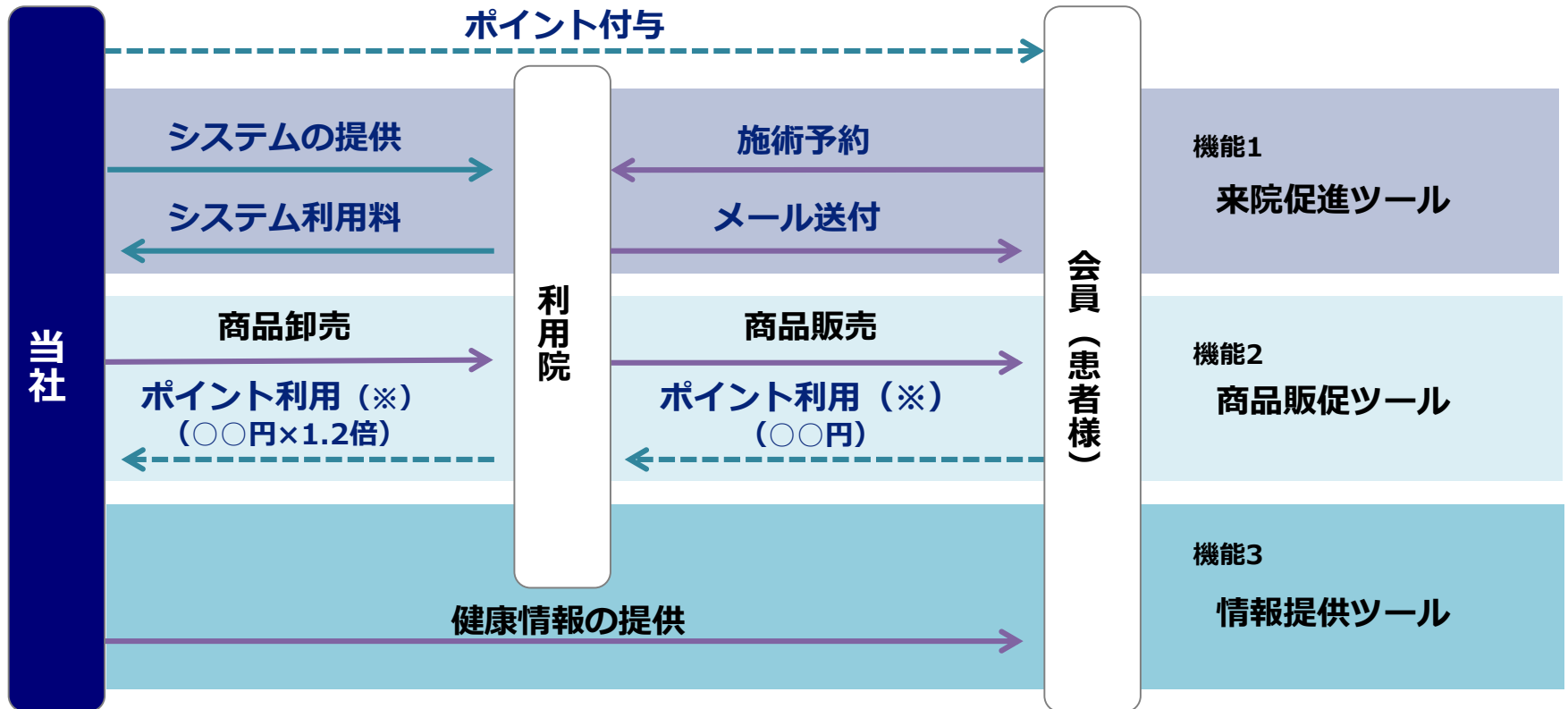


女性に選ばれる接骨院になれる

HONEY-STYLE

女性集客に繋がるヒントが見つかる！

導入費	90万円
システム利用料・管理費	1万2千円/月



※ 1ポイント = 1円で、有料プラン利用院は、会員が利用したポイントの1.2倍のポイントを利用して購入できます。

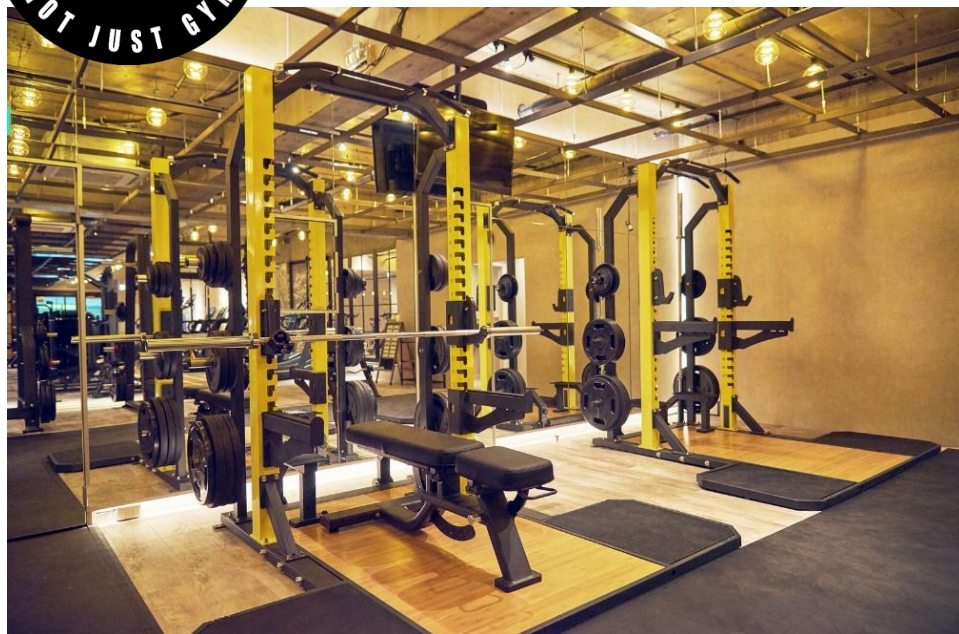
利用者の身体機能の回復向上を目的とした、  
「**痛みの緩和に特化**」したデイサービスです。  
柔道整復師が活躍できる新たなステージとして  
接骨院運営法人の加盟開発を促進。



利用者の介護度の軽減を目指し、柔道整復師と介護  
職員が連携して、当社独自の機能訓練プログラムの  
開発とサービスの提供を行い、店舗数の拡大を図り  
ます。

## -フィットネスジム事業- 店舗拡大

様々な種類のマシンが24時間365日使える、フィットネスクラブ「ワンサードフィットネス」のフランチャイズ加盟店の拡大を図ります。  
接骨院事業との相乗効果が期待できる新規事業として加盟店開発を促進。



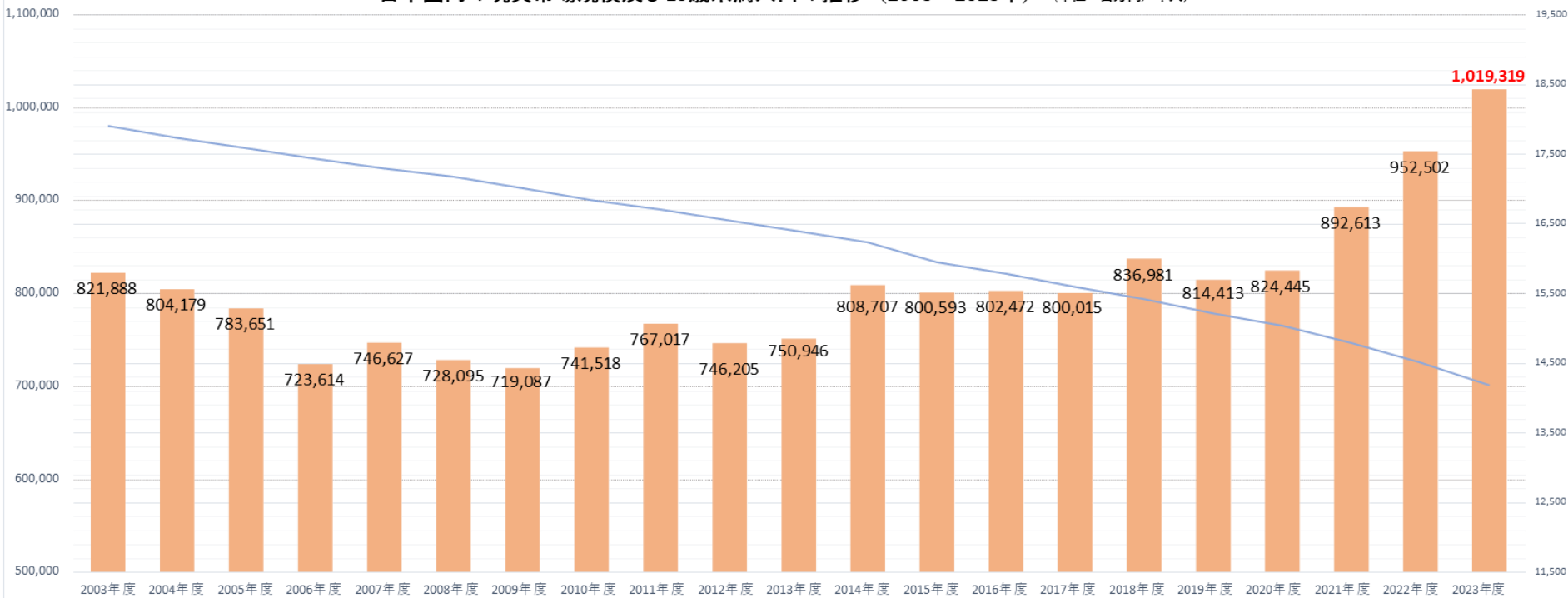
## 2.玩具販売事業



# 業界動向 15歳未満人口及び玩具市場の推移

## 2023年度の日本の玩具市場規模が初の1兆円超え 前年度比107.1%の1兆193億円で過去最高を更新

日本国内の玩具市場規模及び15歳未満人口の推移（2003～2023年）（単位：百万円/千人）



日本国内の玩具市場規模及び15歳未満人口の推移

(単位:百万円/千人)

分類	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
合計	821,888	804,179	783,651	723,614	746,627	728,095	719,087	741,518	767,017	746,205	750,946	808,707	800,593	802,472	800,015	836,981	814,413	824,445	892,613	952,502	1,019,319
0-15歳人口	17,905	17,734	17,585	17,435	17,293	17,176	17,011	16,839	16,705	16,547	16,390	16,233	15,945	15,760	15,582	15,415	15,210	15,032	14,764	14,503	14,173

※金額は上掲価格(メーカー希望小売価格ベース)です。2012年度までは出荷ベースによる市場規模のため、トイジャーナルで上掲価格に再計算した金額となります。

※ 出典:総務省統計局「人口推計」(各年10月1日現在)。

出所：一般社団法人日本玩具協会

## 当社グループの事業 ペリカン

近畿、中国、四国、九州地方に店舗を展開。  
鍼灸接骨院支援事業で培ったリアル店舗の経営指導のノウハウを活かし、  
業務の効率化及び生産性の向上を図ります。



**2024年12月期  
第3四半期  
実績**



## セグメント別売上高（連結）

（単位：千円）

		2023年12月期 第3四半期	2024年12月期 第3四半期	前期比
鍼灸接骨院 支援事業	ほねつぎチェーン	375,723	361,443	96.2%
	機材、消耗品販売	552,490	496,504	89.9%
	アトラ請求サービス	392,415	400,703	102.1%
	HONEY-STYLE	78,869	57,698	73.2%
	介護支援	393,514	383,387	97.4%
	その他	149,903	115,405	77.0%
小計		1,942,914	1,815,140	93.4%
玩具販売事業		1,199,727	1,267,886	105.7%
計		3,142,640	3,083,026	98.1%

## 損益計算書（連結）前年同期比

（単位：千円）

	2023年12月期 第3四半期	2024年12月期 第3四半期	前期比
売上高	3,142,640	3,083,026	98.1%
売上総利益	1,013,647	964,672	95.2%
販管費及び一般管理費	1,067,380	999,799	93.7%
営業利益	△53,733	△35,126	—
経常利益	△43,315	△39,819	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△84,459	△78,248	—
1株当たり当期純利益	△8.56円	△7.66円	—

# 貸借対照表（連結）

（単位：千円）

	2023年12月期		2024年12月期		増減
	期末	構成比	第3四半期	構成比	
流動資産	3,078,326	67.3%	2,527,046	64.2%	△ 551,280
固定資産	1,494,237	32.7%	1,411,611	35.8%	△ 82,626
資産合計	4,572,563	100.0%	3,938,657	100.0%	△ 633,906
流動負債	1,713,772	37.5%	1,276,380	32.4%	△ 437,391
固定負債	1,411,668	30.9%	1,273,853	32.3%	△ 137,815
負債合計	3,125,440	68.4%	2,550,234	64.7%	△ 575,206
純資産合計	1,447,123	31.6%	1,388,423	35.3%	△ 58,700
負債・純資産合計	4,572,563	100.0%	3,938,657	100.0%	△ 633,906
1株当たり純資産	142.45	—	135.14	—	—
自己資本比率	31.6%	—	35.2%	—	—

# 今後の成長について

既存事業の成長を継続しながら、新たな事業領域に挑戦し続けます。

### ほねつぎチェーン

異業種企業による新規事業としての参入を促進する。  
既存の鍼灸接骨院に対するコンサルティングを強化する。

### 機材消耗品販売

鍼灸接骨院の自費売上の拡大を支援し、導入接骨院の売上利益の貢献を図る。  
EC事業において、機材関連消耗品の継続購入によるストック収益の増加を図る。

### アトラ請求サービス

療養費請求システムA-COMSの新機能を順次追加し充実したサービスを提供。  
API連携による商品力向上により、顧客満足度を高めシェア拡大に取り組む。

### ほねつぎデイサービス

接骨院運営法人の新規事業として加盟開発を加速し、異業種企業の新規参入も促進。  
直営店舗の高収益化を図り店舗数拡大を目指す。

### メディアシーク株式会社との連携

株式会社メディアシークが推進するブレインテック事業では、痛みの緩和を目的とした研究・サービス開発がおこなわれ、当社グループが推進する接骨院・鍼灸院・マッサージ院における新しいヘルステック事業に協力する方針で合意致しました。今後、当社が提供する院内管理システムA-COMSとメディアシーク社が提供するニューロフィードバック用アプリとのシステム連携を図ります。



### 歩行センシング・ウェルネスソリューションを活用した 新たな施術サービスの提供を開始

院内管理システム「A-COMS」を通じて、日本電気株式会社（NEC）と歩行センシング・ウェルネスソリューションを活用した新たな施術サービスを開始いたしました。歩行センシング・ウェルネスソリューションは、インソールにセンサを装着し履く靴にセットするだけで、専門機器と同等の精度で歩行の質を計測・データ化し、歩き方の特徴や脚・足の状態の見える化を実現します。当社では、データを活用した施術内容の提案や、施術後の効果の可視化等による、効率的で質の高い施術を実現する新たなメニューを、施術所を通じて患者へ提供いたします。



Orchestrating a brighter world

NEC

×

ArTrA  
group

## 成長戦略④ 玩具販売事業

玩具業界での長年にわたる信用と実績を生かし、市場の成長に合わせて事業規模の拡大を目指します。

### ペリカン

店舗運営のノウハウを生かし業務の効率化を進める。  
不採算店の閉店と既存店の底上げに注力する。  
売れ筋商品の確保に注力し売上収益を確保する。  
体験型の売場づくりや参加型イベントの開催に取り組む。





## 当社グループの強みについて

当社グループは、鍼灸接骨院の運営で培った豊富な経験を活かし、ノウハウに裏打ちされた各種ソリューションを開発し、提供し続けます。



### 鍼灸接骨院における全ての課題に対応

ほねつぎチェーン、アトラアカデミー、機材販売、アトラ請求サービス、A-COMSファイナンスサービス、HONEY-STYLE、アトラストア、ほねつぎデイサービス、その他今後も新たな課題に対し、ソリューションの開発に注力



### 自費施術メニューの開発

経験豊富な多数の国家資格者を有する当社だからこそその強みとして、  
自費施術メニューの開発から販売、過度に療養費に依存しない鍼灸接骨院の構築を支援  
動画の配信 ⇒ セミナーの開催 ⇒ 自費施術用機材の開発・販売



### 全国展開

アトラ請求サービスは全都道府県に対応（全都道府県の会員にサービスを提供）  
ほねつぎチェーン・ほねつぎデイサービスを全国に展開（北海道、東北、関東、中部、近畿  
中国、四国、九州全てに展開）

## 当社グループの強みについて

介護市場及び玩具販売市場での業容拡大を目指します。  
今後もM&A戦略等により事業規模全体の拡大を目指します。



### 痛み緩和や機能改善プログラムの開発

通所介護事業の、ほねつぎデイサービスにおいて、鍼灸接骨院で培ったノウハウを活かし、柔道整復師による機能改善プログラムや、転倒を未然に防ぐためのプログラムを提供。長年に渡り市場参入してきた介護市場において、ほねつぎデイサービスの出店加速を図ります。



### リアル店舗におけるオペレーション、経営指導

創業50年と長年にわたり積み上げてきた信用と実績を活かし、玩具市場の市場規模拡大にあわせて成長の加速を目指します。  
また、鍼灸接骨院で培った店舗運営ノウハウを活用し、体験型の売場づくりや、参加型イベントなどの開催に取り組みます。

# 2024年12月期 計画

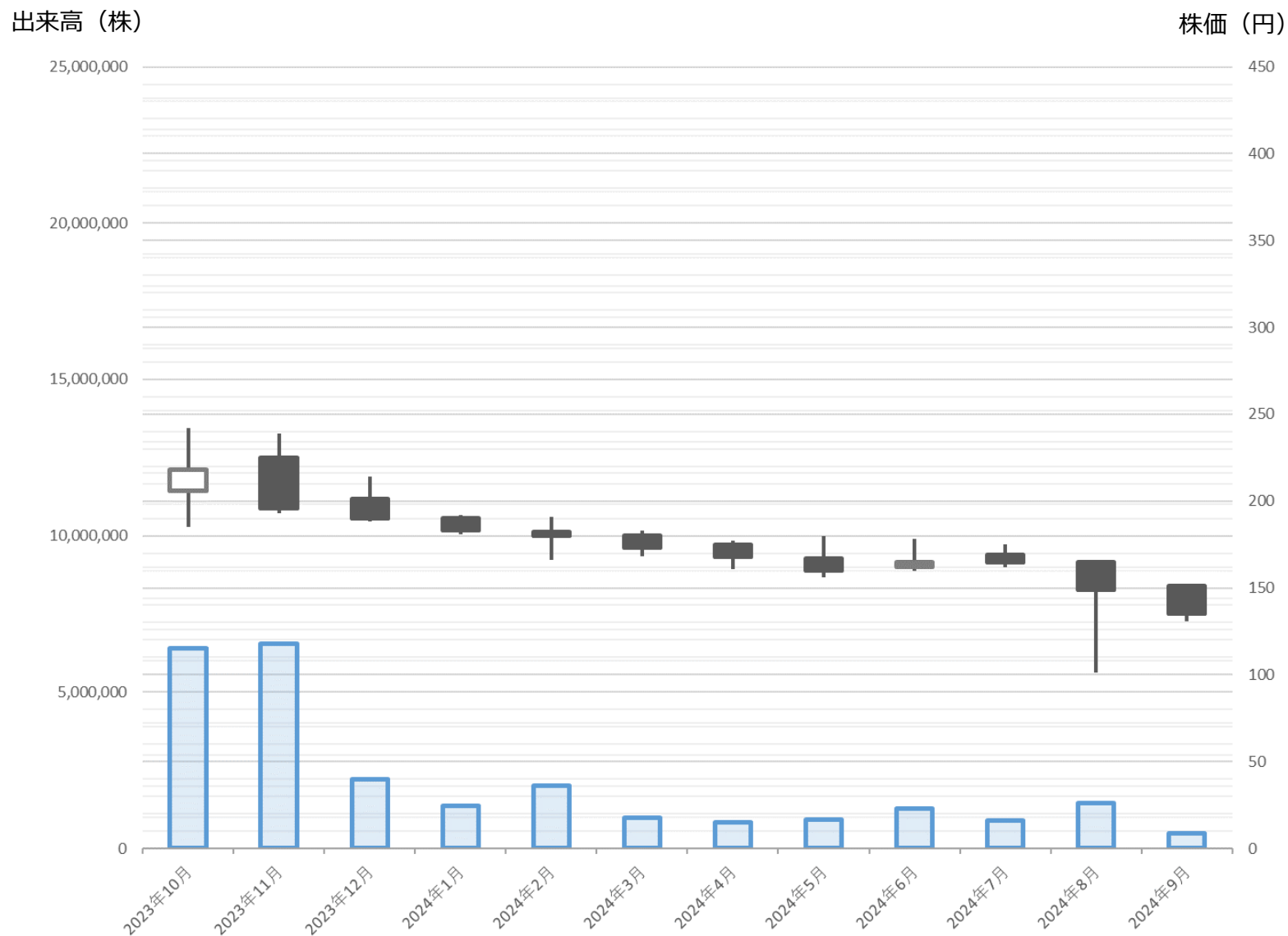
## 2024年12月期計画（連結）

（単位：千円）

	2023年12月期 実績	2024年12月期 計画	前期比
売上高	4,497,602	4,783,000	106.3%
営業利益	51,228	120,000	234.2%
経常利益	62,006	110,000	177.4%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	53,966	80,000	148.2%
1株当たり 当期純利益	5.43円	7.79円	—

# 当社株式の状況

# 株式の情報 株価／出来高の推移





## アトラグループ株式会社

東証スタンダード 6029

<https://www.artra-group.co.jp/>

大阪市西区立売堀4丁目6番9号

### 免責事項

本資料に掲載されている計画、将来における予想などは作成時点で入手可能な情報に基づく見通しであり、リスク及び不確実性が含まれております。実際の業績は経営環境の変動などによりこれらと異なる可能性があります。

また、本資料に掲載されている情報は公開情報から引用したものがありますが、その情報の正確性について保証するものではありません。